

森林・山村多面的機能発揮対策事業「川の生きものさがし」 2018.7.21

高温が連日続く酷暑の中、昨年度多面的里山林保全事業で整備した四王寺県民の森炭焼地区の溪流で今年度多面的教育研修事業「川の生きものさがし」を実施しました。16 家族 39 名の参加者がありスタッフも入れると 50 名近くで森は大賑わいでした。思い思いの場所で溪流に網を入れサワガニ、ヨコエビ、カワゲラ類、カゲロウ類、ヤゴ類、他にはヤマアカガエル、トビケラ、プラナリア、カワニナなどが採集できました。街中の温度は 35 度超えの中、木陰に置いた温度計は 28 度を指し、心配していた熱中症など全くなく楽しい時間を過ごすことができました。



スタッフ：戸町 轟 坂本 廣 記：廣